

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成22年5月13日 (2010.5.13)

【公開番号】特開2008-165409(P2008-165409A)
 【公開日】平成20年7月17日 (2008.7.17)
 【年通号数】公開・登録公報2008-028
 【出願番号】特願2006-352944(P2006-352944)
 【国際特許分類】

G 0 6 Q 40/00 (2006.01)

G 0 6 F 17/30 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 17/60 2 4 6

G 0 6 F 17/30 1 7 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成22年3月29日 (2010.3.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の帳票データに対する検索結果を用いて二次帳票データを出力する帳票データ検索装置であって、

主帳票データの指定と、当該主帳票データに対する検索条件と、当該主帳票データとの関連付けを行う関連付け項目と、当該関連付け項目を含む当該主帳票データとは別の帳票データの指定とを受け付ける第一の受付手段と、

二次帳票データを出力する際に用いる二次帳票レイアウトの選択要求を受け付ける第二の受付手段と、

前記第一の受付手段により受け付けた主帳票データと、当該主帳票データに対する検索条件とを用いて、当該主帳票データから当該検索条件に合致する第一のレコードを抽出する第一の抽出手段と、

前記第一の受付手段により受け付けた前記関連付け項目と、当該関連付け項目を含む前記主帳票データとは別の帳票データと、前記第一の抽出手段により抽出された第一のレコードとを用いて、当該主帳票データとは別の帳票データから当該第一のレコードに含まれる関連付け項目の値に合致する値を関連付け項目に有する第二のレコードを抽出する第二の抽出手段と、

前記第一の抽出手段により抽出された第一のレコードと、前記第二の抽出手段により抽出された第二のレコードと、前記第二の受付手段により選択要求を受け付けた二次帳票レイアウトとを用いて、二次帳票データを表示装置へ表示するための制御を行う表示制御手段と

を有することを特徴とする帳票データ検索装置。

【請求項 2】

前記第一の受付手段は、前記主帳票データに含まれる項目の一部である第一の選択項目と、前記主帳票データとは別の帳票データに含まれる項目の一部である第二の選択項目とを受け付け、

前記表示制御手段は、前記第一のレコードのうち第一の受付手段により受け付けた前記第一の選択項目に対応する値と、前記第二のレコードのうち第一の受付手段により受け付

けた前記第二の選択項目に対応する値とを二次帳票データとして表示することを特徴とする請求項 1 に記載の帳票データ検索装置。

【請求項 3】

前記第二の受付手段は、前記二次帳票データを出力する際のサマリー指定を受け付け、
前記表示制御手段は、前記第二の受付手段により受け付けたサマリー指定に従って、前
記第一の抽出手段により抽出された第一のレコードと、前記第二の抽出手段により抽出さ
れた第二のレコードとから、サマリー指定を受けた対象項目の合計値を算出し、当該算出
した値を表示することを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の帳票データ検索装置。

【請求項 4】

複数の帳票データに対する検索結果を用いて二次帳票データを出力する帳票データ検索
方法であって、

主帳票データの指定と、当該主帳票データに対する検索条件と、当該主帳票データとの
関連付けを行う関連付け項目と、当該関連付け項目を含む当該主帳票データとは別の帳票
データの指定とを受け付ける第一の受付ステップと、

二次帳票データを出力する際に用いる二次帳票レイアウトの選択要求を受け付ける第二
の受付ステップと、

前記第一の受付ステップにより受け付けた主帳票データと、当該主帳票データに対する
検索条件とを用いて、当該主帳票データから当該検索条件に合致する第一のレコードを抽
出する第一の抽出ステップと、

前記第一の受付ステップにより受け付けた前記関連付け項目と、当該関連付け項目を含
む前記主帳票データとは別の帳票データと、前記第一の抽出ステップにより抽出された第
一のレコードとを用いて、当該主帳票データとは別の帳票データから当該第一のレコード
に含まれる関連付け項目の値に合致する値を関連付け項目に有する第二のレコードを抽出
する第二の抽出ステップと、

前記第一の抽出ステップにより抽出された第一のレコードと、前記第二の抽出ステップ
により抽出された第二のレコードと、前記第二の受付ステップにより選択要求を受け付け
た二次帳票レイアウトとを用いて、二次帳票データを表示装置へ表示するための制御を行
う表示制御ステップと

を含むことを特徴とする帳票データ検索方法。

【請求項 5】

複数の帳票データに対する検索結果を用いて二次帳票データを出力する帳票データ検索
装置であるコンピュータにおいて実行可能なプログラムであって、

主帳票データの指定と、当該主帳票データに対する検索条件と、当該主帳票データとの
関連付けを行う関連付け項目と、当該関連付け項目を含む当該主帳票データとは別の帳票
データの指定とを受け付ける第一の受付手段、

二次帳票データを出力する際に用いる二次帳票レイアウトの選択要求を受け付ける第二
の受付手段、

前記第一の受付手段により受け付けた主帳票データと、当該主帳票データに対する検索
条件とを用いて、当該主帳票データから当該検索条件に合致する第一のレコードを抽出す
る第一の抽出手段、

前記第一の受付手段により受け付けた前記関連付け項目と、当該関連付け項目を含む前
記主帳票データとは別の帳票データと、前記第一の抽出手段により抽出された第一のレコ
ードとを用いて、当該主帳票データとは別の帳票データから当該第一のレコードに含まれ
る関連付け項目の値に合致する値を関連付け項目に有する第二のレコードを抽出する第二
の抽出手段、

前記第一の抽出手段により抽出された第一のレコードと、前記第二の抽出手段により抽
出された第二のレコードと、前記第二の受付手段により選択要求を受け付けた二次帳票レ
イアウトとを用いて、二次帳票データを表示装置へ表示するための制御を行う表示制御手
段

として前記コンピュータを機能させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】帳票データ検索装置、帳票データ検索方法及びプログラム

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、二次帳票データを表示可能な技術に関するものである。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

そこで、本発明の目的は、複数の帳票データから二次帳票データを容易に表示することが可能な仕組みを提供することにある。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明の帳票データ検索装置は、複数の帳票データに対する検索結果を用いて二次帳票データを出力する帳票データ検索装置であって、主帳票データの指定と、当該主帳票データに対する検索条件と、当該主帳票データとの関連付けを行う関連付け項目と、当該関連付け項目を含む当該主帳票データとは別の帳票データの指定とを受け付ける第一の受付手段と、二次帳票データを出力する際に用いる二次帳票レイアウトの選択要求を受け付ける第二の受付手段と、前記第一の受付手段により受け付けた主帳票データと、当該主帳票データに対する検索条件とを用いて、当該主帳票データから当該検索条件に合致する第一のレコードを抽出する第一の抽出手段と、前記第一の受付手段により受け付けた前記関連付け項目と、当該関連付け項目を含む前記主帳票データとは別の帳票データと、前記第一の抽出手段により抽出された第一のレコードとを用いて、当該主帳票データとは別の帳票データから当該第一のレコードに含まれる関連付け項目の値に合致する値を関連付け項目に有する第二のレコードを抽出する第二の抽出手段と、前記第一の抽出手段により抽出された第一のレコードと、前記第二の抽出手段により抽出された第二のレコードと、前記第二の受付手段により選択要求を受け付けた二次帳票レイアウトとを用いて、二次帳票データを表示装置へ表示するための制御を行う表示制御手段とを有することを特徴とする。

本発明の帳票データ検索方法は、複数の帳票データに対する検索結果を用いて二次帳票データを出力する帳票データ検索方法であって、主帳票データの指定と、当該主帳票データに対する検索条件と、当該主帳票データとの関連付けを行う関連付け項目と、当該関連付け項目を含む当該主帳票データとは別の帳票データの指定とを受け付ける第一の受付ステップと、二次帳票データを出力する際に用いる二次帳票レイアウトの選択要求を受け付ける第二の受付ステップと、前記第一の受付ステップにより受け付けた主帳票データと、当該主帳票データに対する検索条件とを用いて、当該主帳票データから当該検索条件に合致する第一のレコードを抽出する第一の抽出ステップと、前記第一の受付ステップにより

受け付けた前記関連付け項目と、当該関連付け項目を含む前記主帳票データとは別の帳票データと、前記第一の抽出ステップにより抽出された第一のレコードとを用いて、当該主帳票データとは別の帳票データから当該第一のレコードに含まれる関連付け項目の値に合致する値を関連付け項目に有する第二のレコードを抽出する第二の抽出ステップと、前記第一の抽出ステップにより抽出された第一のレコードと、前記第二の抽出ステップにより抽出された第二のレコードと、前記第二の受付ステップにより選択要求を受け付けた二次帳票レイアウトとを用いて、二次帳票データを表示装置へ表示するための制御を行う表示制御ステップとを含むことを特徴とする。

本発明のプログラムは、複数の帳票データに対する検索結果を用いて二次帳票データを出力する帳票データ検索装置において実行可能なプログラムであって、主帳票データの指定と、当該主帳票データに対する検索条件と、当該主帳票データとの関連付けを行う関連付け項目と、当該関連付け項目を含む当該主帳票データとは別の帳票データの指定とを受け付ける第一の受付手段、二次帳票データを出力する際に用いる二次帳票レイアウトの選択要求を受け付ける第二の受付手段、前記第一の受付手段により受け付けた主帳票データと、当該主帳票データに対する検索条件とを用いて、当該主帳票データから当該検索条件に合致する第一のレコードを抽出する第一の抽出手段、前記第一の受付手段により受け付けた前記関連付け項目と、当該関連付け項目を含む前記主帳票データとは別の帳票データと、前記第一の抽出手段により抽出された第一のレコードとを用いて、当該主帳票データとは別の帳票データから当該第一のレコードに含まれる関連付け項目の値に合致する値を関連付け項目に有する第二のレコードを抽出する第二の抽出手段、前記第一の抽出手段により抽出された第一のレコードと、前記第二の抽出手段により抽出された第二のレコードと、前記第二の受付手段により選択要求を受け付けた二次帳票レイアウトとを用いて、二次帳票データを表示装置へ表示するための制御を行う表示制御手段として前記帳票データ検索装置を機能させることを特徴とする。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明においては、複数の帳票データから二次帳票データを容易に表示することが可能となる。